

01 | 2018年度プロジェクトA活動報告

アクア事業関係企業・研究機関訪問先

- ◆ 福岡県のエビ養殖企業
- ◆ 千葉県のサーモン陸上養殖企業
- ◆ 県内の藻類養殖企業
- ◆ 愛知県の手水産卸企業
- ◆ 陸上養殖システム開発企業
- ◆ 三重大学生物資源学部
- ◆ 国立研究開発法人水産大学校
- ◆ 国立研究開発法人増養殖研究所南勢庁舎
- ◆ 三重県水産研究所
- ◆ 三重県尾鷲栽培漁業センター
- ◆ 静岡県温水利用研究センター
- ◆ 各種セミナー 他



尾鷲商工会議所 H29.9~ 情報収集・情報発信活動

本州唯一の海ブドウ養殖
(三重県 Y社)



アグリ事業関係企業・研究機関訪問先

- ◆ 県内の植物生産企業
- ◆ 県内のアグリベンチャー企業
- ◆ 愛知県の植物生産企業
- ◆ 三重県農業研究所
- ◆ NPO東海生研
- ◆ 各種アグリビジネスフェア 他

国内最大規模の
ミニトマト工場
(愛知県 I社)



キャンプ施設
(新潟県 S社)

その他商工業事業関係団体・企業等訪問

- ◆ 各地の道の駅・地域密着型飲食施設
- ◆ 新潟県の大手アウトドア関連企業・県内グランピング施設
- ◆ 和歌山県・大阪府・神奈川県での釣り桟橋
- ◆ 県内のバイオマス発電施設 他

陸上養殖事業化可能性調査

目的：ウシエビの飼育試験を行い陸上養殖に係る基礎データを取得する

体制：三重大学(生物資源学部 筒井 直昭 准教授)と尾鷲商工会議所・事業パートナーによる共同研究

協力：三重県水産研究所 尾鷲水産研究室、関係機関・企業

概要：平成30年11月20日から土佐湾産の親ウシエビ（雄30尾）を用い尾鷲水産研究室で育成試験開始
尾鷲湾内水をかけ流し式により供給、加温区・対照区に分けて平成31年2月8日まで飼育（81日間）

ウシエビを調査対象とした理由

- ① 好適水温域25～30℃ バイオマス発電・ごみ処理施設からの**排熱**を熱源として利用できる環境
- ② 国内での商業ベースの養殖事例がなく**日本初**
- ③ 種苗生産稚エビ供給等の**協力事業者**の存在
- ④ おわせの**新たな地域資源**（新名物）になり得る食材



今後の活動

- 稚エビ（ウシエビ）を用いた**飼育試験**を三重大学及び研究機関・企業等の協力・指導により実施予定
- 市場調査とともに**ミニFS調査**を行う
- 事業・企業誘致活動を行う